

こころ痒痒

When My Heart Itches

KUNST ARZT では、2年ぶり3度目となる
井阪郁の個展を開催します。

井阪郁は、シルクスクリーンと
縫いの技法を用い、凛として、
品のある心象風景コラージュを
作り出すアーティストです。

本展は、アーティスト自身が
心臓の奥にチクリと痒みを覚えた感情を
きっかけに制作した作品群での構成です。

(KUNST ARZT 岡本光博)



経歴

1998年 大阪府生まれ
2022年 京都精華大学大学院博士前期課程修了

個展

2021年 「STACK UP」 KUNST ARZT (京都)
2023年 「情緒情景」 KUNST ARZT (京都)

life

2023

綿布 染料 顔料 糸

1350×1500mm

根から切り離されても、なお花瓶の中で水を吸い生きている様は
美しくもあり、人の身勝手さも感じる。時間と共に終わりに向かって
進んでいく姿を見据えながら慈しむ情景を描きました。

主なグループ展

2019年 「京都のチカラ 50 人 50 色」 リーガロイヤルホテル京都 (京都)
2020年 「TEXTILE2020」 gallery maronie (京都)
2021年 「縫いアート展 2021」 gallery maronie (京都)
2021年 「ドラフトギャラリー展示」 京都精華大学 (京都)
2021年 「TEXTILE2021」 gallery maronie (京都)
2021年 「CROSSOVER vol.34, 37」 (台北、バンコク)
2022年 「京都精華大学展 2022」 京都精華大学ギャラリーテラス (京都)
2022年 「染織 tomorrow 展」 gallery maronie (京都)
2022年 「藍 ism」 阪急百貨店 阪急うめだ本店 (大阪)
2022年 「自画像展」 gallery maronie (京都)
2022年 「京都国際映画祭 2022」 京都市京セラ美術館 (京都)
2022年 「縫いアート展 2022」 gallery maronie (京都)
2023年 「縫いアート展 line」 gallery maronie (京都)
2024年 「縫いアート展 line」 gallery maronie (京都)

2025年6月24日(火) から 29日(日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

こころ痒痒
When My Heart Itches

アーティスト・ステートメント

シルクスクリーンは、記憶の層を塗り重ねるための手段であり、縫いはそれらを繋ぎ止める行為である。
私は、日々の生活の中で無意識に吸収した光景や感情を、制作の過程で掬い上げ、選び取り、構成し、定着させている。
そこに刻まれるのは、記録されることのない、感覚的な記憶の時間の痕跡である。



夜景

2024

綿布 染料 顔料 糸

1750×1450mm

ビルと車のライトがキラキラ綺麗な夜の街。光溢れた景色の中でも月は美しく、存在感を醸し出す。月は自己発光していない。だがその光は大きく輝く。人工的灯りが溢れる今も月見の文化が消えないのは月にしか出せない灯りがあるから。その思いを作品にした。安らぎの空間で、3人の女性が中絶を行う姿を能動的に、生まれ直し



生活観測

2024

綿布 染料 顔料 糸

2050×1300mm

自然を切り取り、生活を彩ることは、人が生活を豊かな物にするために行う。自然に生きる花を摘み飾る様を一説では神の使いとされる鹿はどう捉えるのだろうか。



個展「情緒情景」展示風景 (2023)
photo by WATANABE Erina